ひなどり

第7号　令和８年１０月 ２８日
新潟市立新津第三幼稚園だより

幼稚園HP

【教育目標】
なかよく せいいっぱい
遊ぶ子ども

「心と体を動かして」運動会、楽しかったね！

園長　大矢 晃子

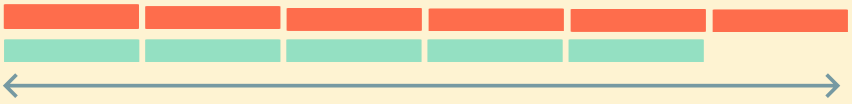
１０月３日、新津第三小学校の大きな体育館を借りて、運動会を行いました。今年の運動会は、子どもたちの「やってみたい！」「やりたい！」を最優先に、友達や先生と一緒に、運動遊びを考え、何度もやってみながら、毎日楽しむことにしました。「今日の運動会は何する？」と子どもたちが決め、困ったことがあれば、「もっとこうしたらいいんじゃない？」と友達と相談する様子もたくさん見られました。また、年長組が取り組んでいた、勝敗が決まる競技は、数の数え方のルールを自分たちが工夫していて、体を動かすだけでなく、頭も心も動かし夢中になっている姿がありました。「そういう方法もあるんだね。」と、感心する場面もありました。



「しっぽとり」どっちが勝ち？



年長組は赤チーム、白チームに分かれて、４種目で勝負しました。「しっぽとり」では、相手から取ったしっぽの数で勝敗が決まります。さて、どうやって数えたでしょうか？
子どもたちが考えた数え方は、「長さ」でした。しっぽにしていた、はちまきを並べて、どっちが長いかを比べることにしたのです。





4種目「サッカー」
「つなひき」「しっぽとり」「玉入れ」
チームのみんなで、頑張りました！







年長組はそれぞれの競技のルールを自分たちで決め、体を動かすだけでなく、友達と力を合わせる楽しさ、勝敗を喜んだり、悔しがったり、心も動かして取り組んでいました。この経験は、これから就学に向けて、大きな力となることでしょう。

年少組や年中組の子どもたちの競技も、普段の遊びからつながったものでした。毎日の遊びを生かした運動遊びは、どの子もお家の人が来てくれることを喜び、一人一人が輝き、成長を感じた一日でした。





年少組
「おまつり、わっしょい！」
「今日も、花火があがりまーす！」





年中組
「探検に出発！」
「ギャングコウモリをやっつけて、宝箱をゲットしよう！」